

## 貸 借 対 照 表

(平成 27 年 12 月 31 日現在)

神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7F  
株式会社グローバルインフォメーション

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>( 資産の部 )</b>		<b>( 負債の部 )</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>783,873</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>262,625</b>
現 金 及 び 預 金	460,403	買 掛 金	53,852
売 掛 金	170,539	短 期 借 入 金	16,668
預 け 金	116,943	1 年 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 金	23,540
短 期 貸 付 金	1,963	1 年 内 償 還 予 定 の 社 債	47,000
前 渡 金	28,266	未 払 金	10,999
未 収 入 金	2,796	未 払 費 用	5,717
繰 延 税 金 資 産	1,081	未 払 法 人 税 等	24,930
そ の 他	3,668	未 払 消 費 税 等	28,476
貸 倒 引 当 金	△1,790	前 受 金	39,271
		預 り 金	12,169
<b>固 定 資 産</b>	<b>241,315</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>276,525</b>
有形固定資産	( 42,761)	社 債	78,500
建物及び附属設備	28,187	長 期 借 入 金	32,954
車両運搬具	920	退職給付引当金	43,694
器具及び備品	714	役員退職慰労引当金	121,377
土 地	12,939		
無形固定資産	( 504)	<b>負 債 合 計</b>	<b>539,150</b>
投資その他の資産	( 198,046)	<b>( 純資産の部 )</b>	
投 資 有 価 証 券	80,241	株 主 資 本	486,039
関 係 会 社 株 式	0	資 本 金	( 21,500)
長 期 貸 付 金	4,013	利 益 剰 余 金	( 464,539)
敷 金 及 び 保 証 金	36,758	利 益 準 備 金	600
保 険 積 立 金	59,119	そ の 他 利 益 剰 余 金	463,939
繰 延 税 金 資 産	17,449	繰 越 利 益 剰 余 金	463,939
そ の 他	466		
<b>資 产 合 計</b>	<b>1,025,189</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>486,039</b>
		<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>1,025,189</b>

当期純損益金額 84,361 千円

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法  
その他有価証券  
個別原価法
2. 固定資産の減価償却の方法  
(1) 有形固定資産  
定率法。ただし、平成19年3月31日以前に取得した建物（附属設備を除く）は定額法。  
(2) 無形固定資産  
定額法
3. 繰延資産の処理方法  
社債発行費・・・支出時に全額費用として計上
4. 引当金の計上基準  
(1) 貸倒引当金・・・売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。  
(2) 退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。  
(3) 役員退職慰労引当金・・・役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。
5. 消費税等の会計処理  
税抜方式を採用。
6. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準  
外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円価に換算し、為替差額は損益として処理している。

## 株主資本等変動計算書に関する注記

### 発行済株式の種類及び株数

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式	2,500 株	—	—	2,500 株